

多数のご応募をありがとうございました。応募は締め切らせていただきました。

「第1回 上代杯 高校生英語プレゼンテーションコンテスト」応募要項

- 1 主催 山陽学園大学
- 2 目的 外国の人々に身近な地域の魅力を英語で分かりやすく伝える機会を設け、高校生の英語コミュニケーション力の向上と、高等学校の英語教育推進に寄与する。
- 3 日時 2017年11月3日(金) 12:30 ~16:30
- 4 会場 山陽学園大学・山陽学園短期大学 D棟 403 教室(出場者控え室:D棟 405 教室)
同大学へのアクセスはホームページをご覧ください。自家用車を利用される場合は、
本学駐車場をご利用ください。

5 コンテスト当日の流れ

- 11:30 出場者集合
- 12:00 開場 (一般聴衆受付開始)
- 12:30 開会 プレゼンテーション前半部開始
- 13:45 休憩
- 14:15 プレゼンテーション後半部開始
- 15:30 審査 レセプション
- 16:00 結果発表と表彰
- 16:30 閉会 記念撮影

コンテスト当日の日程が変更になっています。ご注意ください。

6 応募資格

日本国内の高校(高等専門学校3年までを含む)に在籍している者。ただし、次の者は除く。

- (1) 英語を母語または公用語とする者。
- (2) 日本国内の外国人学校で主に英語で授業が行われる教育施設に就学している者。
- (3) 日常的に家庭内のコミュニケーションに英語を使用している者。
- (4) 英語圏での滞在期間が1年以上ある者。

7 応募期間など

- 2017年9月11日(月) 応募受付開始
- 2017年9月23日(土) 応募受付締め切り(当日消印有効)
- 2017年10月2日(月) コンテスト出場者確定
- 2017年10月20日(金) スライド提出期限

8 出場者

応募者多数の場合は、本学言語文化学科英語教員により予備選考を行う。

9 発表内容

- (1) 未発表のものに限る。
- (2) 形態：英語による個人プレゼンテーションで、パワーポイントを使用する。プレゼンテーションの後に質疑は行わない。なお、パワーポイントの操作のために補助者を1名まで付けることができる。ただし補助者は発表には参加できない。
- (3) テーマ：「外国人旅行客に向けて、自分の出身地域などの身近な地域の魅力を英語で紹介し、訪問を促す。」
なお、発表タイトルは各自で自由に設定してください。
- (4) 時間制限：5分程度。4分30秒以下または5分30秒以上の場合は減点となり、6分で発表を打ち切る。
- (5) 発表条件：
 - パワーポイントのスライドを使用すること。持ち運びが容易な小物も使用してよいが、印刷物の配布はできない。
 - スライドに使用できるものは文字（英語）と写真などの画像のみで、音声や動画は使用できない。
 - スライドの1枚目には、発表タイトル、所属高等学校名、発表者名を明記すること。
 - 発表に使用する資料は、参考文献等の出典を明記するなどし、肖像権や著作権の侵害とならないよう注意すること。万一問題が生じた場合は、発表者の責任とします。
 - 発表時にマイクは使用しない。発表中に原稿を見ることはできない。
- (6) 使用機器：
発表に使用するコンピュータ、投影用プロジェクター、スクリーンは、会場設置のものを使用すること。リモートコントロールとレーザーポインターも用意されている。

10 応募方法

山陽学園大学ホームページより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入し、つぎの(1)～(3)の3点を申込先に郵送する。送付された資料は返却しない。折り返し、本人と所属高校に受付確認のご連絡をします。

- (1) 応募用紙（所定の様式で記入済のもの）
- (2) プレゼンテーション原稿1部（最初に氏名と所属学校名を明記すること）
- (3) プレゼンテーション原稿の冒頭1分程度の音読音声を録音し、CDかUSBメモリーに保存したもの。カセットテープも可能。録音データの形式はmp3, WAV, WMAのいずれかとし、冒頭に氏名と学校名を録音すること。1枚のCD-Rには1名分のみを保存し、表面のラベルに氏名と学校名を明記すること。

なお、出場確定者は、2017年10月20日（金）までに、発表に使用するスライドをA4用紙に印刷したものと、スライドのデータを電子メールに添付し、申込先のアドレスに提出する。スライドはWindows版のPowerPoint version 2010以降で作成すること。

提出されたスライドは、会場設置の機器で再生できることを確認した後、連絡します。

11 審査

(1) 審査員：

審査委員長 Magnusson Magnus Kuwahara 氏（山陽学園大学 総合人間学部）

審査員 戸川真由美 氏（岡山県総合政策局広聴広報課 副参事）

審査員 Stephen M. Ryan 氏（山陽学園大学 総合人間学部）

(2) 審査項目：内容、視覚資料、構成、発表・表現力、説得力。

(3) 表彰・副賞：上位3位を表彰し、賞状や副賞などが授与される。これに加えて特別賞等が設けられることがある。また、表彰者を除く参加者全員に参加賞が授与される。

最優秀賞 3万円（QUO カード）

優秀賞 2万円（QUO カード）

優良賞 1万円（QUO カード）

12 その他

(1) 当日、大学の食堂は営業していません。自動販売機は使用可能です。昼食を持参される方は、控え室で食事をおとりください。

(2) 剽窃等の権利侵害が判明した場合、それがコンテスト終了後であっても、当該出場者は失格となります。その場合、賞状や副賞など、コンテスト出場によって得たものの返還を求められることがありますのでご了承ください。

(3) コンテスト当日は、発表者の応援として、先生方や生徒・保護者の方の参観を歓迎します。参観者の事前の申込は不要です。なお、発表中の会場への出入りはご遠慮ください。

(4) 個人情報の保護については、別紙をご覧ください。

13 お問い合わせ・応募先

〒 703-8501 岡山市中区平井 1-14-1 山陽学園大学
「第1回上代杯高校生英語プレゼンテーションコンテスト」係
E-mail: sanyo_precon@sguc.ac.jp
TEL: 086-272-6254 FAX: 086-273-3226